

## 市民参加に関する新しい事業や取組

(令和2年11月23日から令和3年2月5日までに広報発表されたもの)

広報発表日	概要	所属
11月24日	<p><b>令和2年度地域協働・貢献型宿泊施設の事例勉強会『まちと共に生きるこれからのお宿』の開催について</b></p> <p>京都市では、平成28年10月に「京都市宿泊施設拡充・誘致方針」を策定し、観光立国・日本をリードする安心安全で地域と調和した宿泊観光の推進に取り組んでいます。</p> <p>地域協働・貢献型宿泊施設促進制度の支援の一つである地域協働・貢献型宿泊施設の事例勉強会を下記のとおり開催します。</p> <p>1 目的 地域との調和や貢献を図りたい宿泊施設事業者に向けて、地域側が宿泊施設に求める共存のあり方や、既に地域との協働や地域貢献に取り組んでいる優良な宿泊施設の事例などを紹介し、地域の持続的発展に取り組む質の高い宿泊施設の増加を図ります。</p> <p>2 日時 第1回：令和2年12月9日（水曜日）午後2時～午後4時 第2回：令和2年12月16日（水曜日）午後2時～午後4時</p> <p>3 開催場所 オンライン会議システムZoom</p>	産業観光局 観光MICE推進室
11月24日	<p><b>『幸せ』を感じられる持続可能な暮らし方～ウィズコロナ社会の中で～ 令和2年度SDGs・レジリエンスフォーラム及びワークショップの開催について</b></p> <p>京都市では、大学や地域、企業で活動される多彩な方々を招き「ウィズコロナ社会に私たちが今なすべきこと」をテーマにしたフォーラム、及び京都西陣の歴史ある町家で代々引き継がれてきた文化から京都のレジリエンスやSDGsのヒントを探るワークショップを、下記のとおりオンラインで開催します。</p> <p>イベント概要</p> <p>(1) 令和2年度 SDGs・レジリエンスフォーラム</p> <p>ア 日時 令和2年12月19日（土曜日）午後1時30分～午後3時30分（午後1時受付開始）</p> <p>イ 配信 YouTube Live ※オンライン実施のみ</p> <p>ウ 内容 第1部 基調講演「コロナ禍の新しい暮らしをデザインする」 第2部 鼎談「ウィズコロナ社会に私たちが今なすべきこととは？」</p> <p>(2) 京都西陣 大店（おおだな）の町家バーチャルSDGsツアー</p> <p>ア 日時 令和3年1月31日（日曜日）午後1時30分～午後4時（午後1時受付開始）</p> <p>イ 配信 YouTube Live（第1部）、Zoom（第2部） ※オンライン実施のみ</p> <p>ウ 内容 第1部 町家バーチャル見学（視聴のみ） 第2部 グループワーク（参加型ワークショップ）</p>	総合企画局 総合政策室 SDGs・レジリエンス戦略担当

広報発表日	概要	所属
11月26日	<p><b>「右京区民ふれあい・文化フェスティバル オンライン」ウェブサイトがオープンします！</b></p> <p>右京区民ふれあい事業実行委員会及び右京区役所は、区民の皆様のふれあいを深めるため、例年10月には「右京区民ふれあいフェスティバル」を、例年12月には「右京区民文化フェスティバル」を開催しています。</p> <p>今年度は、ウィズコロナ社会における新たな区民交流の場をつくることを目的に、右京区の団体・グループや事業所、企業などの活動PRや日頃の文化・芸能活動の成果となるパフォーマンス等の動画を特設のウェブサイトで公開する「右京区民ふれあい・文化フェスティバル オンライン」を開催します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公開日時 令和2年11月27日（金曜日）午前9時</li> <li>公開（予定）コンテンツ ステージ発表コーナー，まちづくりPRコーナー，右京を食べよう右京で食べよう，健康長寿のまち右京，右京は一とふるシアター，プロスポーツコーナー</li> <li>公開URL <a href="https://www.ukyo-fureai.com">https://www.ukyo-fureai.com</a></li> </ol>	右京区役所 地域力推進室
11月26日	<p><b>西陣発・社会課題解決型スタートアップ事業アイデアコンペティション「コネクリ」オンライン発表会の開催と参加チームについて</b></p> <p>京都市では、「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」の推進を図るため、西陣の未来の担い手となる若者を地域に呼び込み、起業家や職人を地域全体で育てるための体制づくりを目指す構想を掲げる株式会社博報堂とともに、「西陣connect」を展開しています。</p> <p>「西陣connect」は、西陣の魅力を広く発信し、西陣にイノベーションが創発しやすい環境をもたらすための活動であり、その一環として、社会課題に対する意識の高い大学生等が、西陣地域を題材に社会課題解決を目指すスタートアップ事業のアイデアを競うコンペティション「コネクリ」を実施しています。</p> <p>5大学9チームの学生が参加し、地域課題を調査しながら提案を練り上げており、この度、事業アイデアのオンライン発表会を開催します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>開催日 令和2年11月28日（土曜日）午後1時～午後4時30分</li> <li>内容 【第1部 予選】（午後1時～午後3時）※配信なし 参加チームを2ブロックに分けて、審査員が各チームのプレゼン審査を行い、各ブロックから上位2チーム（合計4チーム）が本選に進出します。 【第2部 本選】（午後3時～午後4時30分）※配信あり</li> <li>参加チーム（予定） 5大学から9チームの学生が、伝統文化や伝統産業、食、国際協力など、様々なテーマで事業アイデアを発表する予定です。</li> <li>オンライン配信 午後3時からの「コネクリ」本選については、YouTubeライブにより配信予定で、無料視聴が可能です。 本選視聴リンク（午後3時から）：<a href="https://www.youtube.com/channel/UCRVxTEFZ-mB4ZVkJyn8wJhQ">https://www.youtube.com/channel/UCRVxTEFZ-mB4ZVkJyn8wJhQ</a></li> </ol>	総合企画局 プロジェクト推進室

広報発表日	概要	所属
12月1日	<p><b>令和2年度次代につなぐ子ども・若者学びプロジェクト「地域と企業の未来をつなぐ人財育成プログラム」始動！意欲ある学生さんを募集します！</b></p> <p>中京区では、これから就職を考える学生を対象に「地域と企業の未来をつなぐ『人財』育成プログラム」を、京都中小企業家同友会中京支部と特定非営利活動法人グローバル人材開発センター（QUESTIONコアパートナー）の協力のもと開始します。</p> <p>本プログラムは、学生と企業との合同ワークショップ（全3回）や企業訪問などを通して、地域に根差した企業や業界の課題解決策をチームで立案するというプログラムであり、京都企業の魅力を学びながら、企業や行政の視点に立ち、持続可能なまちづくりを自ら実践できる人財を育成していきます。</p> <p>合同ワークショップには、毎回、企業の方をお招きします。会社経営者・現役社員の方と直接お話しすることができる大変貴重な機会です。今後の「進路選択」や「なりたい自分探し」を考えるきっかけづくりとして、ぜひ御参加ください。</p> <p>プログラム内容    [STEP1] 企業と学生の合同ワークショップ1,    [STEP2] 企業訪問                                  [STEP3] 企業と学生の合同ワークショップ2,    [STEP4] 企業と学生の合同ワークショップ3</p>	中京区役所 地域力推進室
12月2日	<p><b>ふるさと納税メッセージ動画「京プレ」第一弾公開開始！</b></p> <p>京都市は、ふるさと納税を通して、京都の食文化や伝統産業等の魅力をより多くの方に知っていただくため、「京プレ」と題し、真心を込めたふるさと納税返礼品を生み出している事業者の方々のメッセージ動画を制作いたしました。2020年12月2日より、京都市の動画を集約した「KYOTO TV」及び京都市公式YouTubeにて順次公開します。</p> <p>&lt;京プレとは・・・&gt;</p> <p>『京都を愛する者達が、自ら京都をプレゼンすること』をコンセプトに、返礼品の魅力だけでなく、職人の方々の仕事にかける思いやプライベートまで迫り、「京都の人」の魅力も発信することで、より京都を身近に感じていただける新たな取り組みです。「京プレ」を通して、京都市ふるさと納税を検討いただくとともに、京都の「もの」、「人」の魅力を深く知っていただく機会になればと考えております。是非、この機会に御覧ください。</p>	総合企画局 市長公室 広報担当
12月21日	<p><b>文化庁京都移転ロゴマークの募集について</b></p> <p>現在、文化庁の全面的な移転に向けた準備が進められており、2022（令和4）年度中に、京都で文化庁が業務を開始することを目指しています。この度、文化庁京都移転について多くの方々に広く知っていただくため、ロゴマークを募集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 応募資格    どなたでも応募できます。</li> <li>2. 募集期間    令和2年12月21日（月曜日）～令和3年2月14日（日曜日）</li> <li>3. 募集作品内容    文化庁が京都に移転することで、京都の強みである伝統産業や映像・マンガ・アニメなどのコンテンツ、食、観光などを活かし、従来の文化芸術にとらわれない新しい文化が京都から次々と生まれていくことが期待されています。文化庁の京都への全面的な移転を機に、京都から新しい文化が生まれ、日本文化が一層発展していくイメージを表現してください。</li> </ol>	総合企画局 文化庁移転推進室

広報発表日	概要	所属
12月25日	<p><b>【未来の西京まち結び～みらまち結び～】みらまちオンラインカフェを開催します</b></p> <p>～西京区で自分を活かして生きる！～</p> <p>西京区では、「西京区で自分を活かして生きる」をテーマに、西京のまちが好きな方、まちづくり活動に興味のある方が出会い、交流し、語り合う場「みらまちオンラインカフェ」を開催します。“まちづくり”や“みらまち結び”に興味のある方はぜひご参加ください。</p> <p>「未来の西京まち結び～みらまち結び～」とは</p> <p>西京のまちを元気にしたい方、西京区の魅力をもっとみんなに伝えたい方、自分の“好き”をまちづくりや仕事に活かしたい方を結び、やりたいことの実現を支援します。</p> <p>今年度は「みらまちオンラインスタートアップ塾」を通して、やりたいことの実現に向けてより深く考え、学んできました。今回のみらまちオンラインカフェには、塾の受講者も一緒に参加する予定です！ぜひ楽しく交流しましょう♪</p> <p>1 日時 令和3年2月9日（火） 午後2時～午後4時 （午後1時30分受付開始）</p> <p>2 テーマ：西京区で自分を活かして生きる</p> <p>プログラム1 みらまちオンラインカフェを始めます！－ 挨拶と趣旨説明</p> <p>プログラム2 グループトーク － 自己紹介の後はテーマについて語り合しましょう♪</p> <p>グループトークは、20分毎にメンバーが入れ替わるため、様々な方と交流できます！</p> <p>プログラム3 オープンマイク</p>	西京区役所 地域力推進室
1月15日	<p><b>帰宅困難者対策における情報共有手段としてのLINE WORKSの導入について</b></p> <p>京都市では、大規模災害時において、公共交通機関の停止等の影響により、帰宅が困難となる観光客等（以下「帰宅困難者」という。）の安全確保等の支援について、協定を締結した寺社や宿泊施設等の事業者の皆様（以下「各施設」という。）の御協力により、取り組んでいます。</p> <p>この度、本市と各施設との災害時の情報共有を迅速に行うため、SNSアプリ「LINE WORKS（ラインワークス）」を導入します。</p> <p>また、新たな情報共有手段の円滑な活用を図るため、「LINE WORKS」の使用方法的説明や、情報伝達訓練等を行う研修会を実施します。</p> <p><b>【LINE WORKS（ラインワークス）】</b></p> <p>リアルタイムでメッセージのやりとり等ができるSNSアプリ「LINE（ライン）」をビジネス向けに機能を充実させたもの（使用方法は、基本的にラインと同じ）</p> <p>スマートフォン及びラインワークスの導入</p> <p>これまで、各施設にPHSを配布し、災害時の本市との通信手段を確保してきましたが、令和3年1月末でPHSのサービスが終了することに伴い、代替する情報通信機器として、新たにスマートフォンを導入します。また、スマートフォンに、SNSアプリ「LINE WORKS（ラインワークス）」をダウンロードし、活用します。「LINEWORKS」の活用により、本市と多数の施設が、一斉に同時にメッセージ内容の確認や既読・未読の判別ができるようになるなど、災害時における迅速な情報共有が可能となります。</p>	行財政局 防災危機管理室

広報発表日	概要	所属
1月18日	<p><b>【消費者問題学習会&lt;エシカル消費を考える&gt;】「プラごみの現状と未来～レジ袋有料化，ウィズコロナで状況は変わったか？～」を開催します！</b></p> <p>令和2年7月にプラスチック製レジ袋の有料化が実施されましたが，一方で，新型コロナウイルス感染症の感染拡大はテイクアウト需要や宅配需要を増加させ，使い捨てプラスチック容器の増加を招いています。</p> <p>そこで，この度，特定非営利活動法人京都消費生活有資格者の会との共催で，プラスチックごみの現状を知ることにより，持続可能な社会の実現に向け，使い捨てプラスチック削減の取組などのエシカル消費の実践につなげていただくことを目的とした，消費者問題学習会を以下のとおり開催します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 日時 令和3年2月27日（土曜日）午後2時～午後3時30分（受付・開場 午後1時30分）</li> <li>2 会場 京都市男女共同参画センター ウィングス京都 2階 セミナー室A・B</li> <li>3 内容 (1)京都市のプラごみの現状について (2)講演会「コロナ禍のプラスチック大量消費社会をどう生きる」</li> </ol>	文化市民局 くらし安全推進部 消費生活総合センター
1月20日	<p><b>「作ってみよう！匠の技でマイグッズ」の開催及び参加者募集について</b></p> <p>京都市では，市民や観光客の皆様に，京都が誇る伝統産業に気軽に触れていただくため，「伝統産業の日2021」の一環として，「作ってみよう！匠の技でマイグッズ」を下記のとおり開催します。</p> <p>伝統産業に携わる若手職人で組織する「京の伝統産業わかば会」の会員が中心が講師となり，「七宝小物」の制作体験教室を行います。</p> <p>是非この機会に，自分だけのオリジナルグッズを制作していただき，京都の伝統産業を肌で感じてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 期間 令和3年3月13日（土曜日）・3月14日（日曜日） 11：00～（約1時間30分）</li> <li>2 会場 京都市勧業館みやこめッセ 1階 第2展示場内</li> <li>3 内容 七宝小物 制作体験教室</li> </ol>	産業観光局 クリエイティブ 産業振興室
1月21日	<p><b>「障害のある人と地域企業でつくるソーシャルグッド」アイデアソン参加者募集について</b></p> <p>京都市では，地球環境や地域コミュニティといった社会に対してポジティブな影響をもたらすソーシャルグッドな取組を持続可能な取組へとブラッシュアップし，同時に障害のある方のディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を創出するアイデアソンを下記のとおり開催します。</p> <p>つきましては，ソーシャルグッドに関心のある地域企業，大学及び福祉の関係者，市内外のクリエイター，ITエンジニアの皆様のお参加をお待ちしております。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 日時 令和3年2月3日水曜日 1部 午後1時30分～午後3時20分，2部 午後3時30分～午後5時</li> <li>2 形態 オンライン開催（Zoom） ※途中参加・途中退席は自由です</li> <li>3 内容 ソーシャルグッドな地域企業の5つの取組を，ものづくりやサービスの担い手，原材料や資材の調達，販売・販促などの情報発信，アート及びデジタル化等，具体的な課題解決を図りながら，同時に障害のある方の仕事を創出するアイデアソン</li> </ol>	保健福祉局 障害保健福祉推進室

広報発表日	概要	所属
1月27日	<p><b>「京都まちじゅうアートプロジェクト」京都発 令和の茶会「光冠茶会」の実施について</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中、オンラインを活用し、自宅にいながらも席主となるアーティストや他の参加者と同じ時間と空間を共有して文化芸術を楽しむことができるオンライン茶会公演について、企画概要が決まりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 目的 新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中、若手芸術家に活動の機会を提供し、市民等に広く文化芸術の魅力に触れていただく場の創出を目的とする。</li> <li>2 事業名 京都発 令和の茶会「光冠茶会(ころなちゃかい)」          ※「光冠」とは、太陽や月に薄い雲がかかったときにそれらの周りが円盤状に青白く輝くように見える大気現象のことで、芸術家が明るく輝き、活躍する様子をイメージしています。</li> <li>3 事業概要 会期：令和3年2月23日（火曜日）～3月24日（水曜日）          会場：京都市内各所からオンライン配信          内容：オンライン茶会の実施          その他：オンライン初心者のためのお試しオンライン茶会も実施予定</li> </ol>	文化市民局 文化芸術都市推進室 文化芸術企画課
1月28日	<p><b>「つどいの広場 Be be (べべ)」の新規開設について</b></p> <p>京都市では、子育て中の親子（主に乳幼児を持つ親とその子）が気軽につどい、交流できる「つどいの広場」を市内35箇所において実施しており、子育てアドバイザーが育児相談に応じるほか、地域の子育て支援に関する情報の提供や子育て講座等のイベントも開催しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開設日 令和3年2月1日（月曜日）</li> <li>2 新たに開設する施設             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 名称 つどいの広場 Be be (べべ)</li> <li>(2) 所在地 京都市上京区竹屋町通日暮東入藁屋町535番地125藁屋町ビル</li> <li>(3) 運営主体 一般社団法人Be Better（代表理事 小川 智弘）</li> <li>(4) 開所時間 午前10時から午後4時まで</li> <li>(5) 休所日 火曜日、日曜日、祝日及び年末年始</li> <li>(6) 電話番号 075-812-8611（令和3年2月22日以降）</li> <li>(7) 利用料金 無料（ただし、材料代等の実費を御負担いただく場合があります。）</li> </ol> </li> </ol>	子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課

広報発表日	概要	所属
2月1日	<p><b>次世代下宿「京都ソリデール」事業ミニ講座の開催について～世代間交流の創出を目指して～</b>  ～世代間交流の創出を目指して～</p> <p>上京区役所では、少子高齢社会の中、人と人の絆づくりを進めております。その中でも、高齢者及び地域、並びに若者とのつながりを創出するため、次世代下宿「京都ソリデール」事業※を取り組んでいる京都府と、地域の実情に詳しい上京区役所と地域が連携し、本事業を広く知っていただくミニ講座を下記のとおり開催いたします。</p> <p>1 開催日時 令和3年3月14日 日曜日 午後2時から午後3時30分まで（受付：午後1時30分から開始します。）</p> <p>2 場所 上京区役所4階会議室</p> <p>3 内容</p> <p>(1) 「京都ソリデール」事業の概要説明 京都府建設交通部住宅課 主幹 浅沼 健次郎氏</p> <p>(2) 実例紹介（諸外国のソリデールについて 株式会社サンワコン設計部 小林 稜氏</p> <p>(3) 取組講話（空き家対策としてのソリデール事業の可能性について） NPO法人あきや・まちづくり・せいしん 理事長 尾崎 富美雄氏</p> <p>(4) パネルディスカッション コーディネーター NPO法人あきや・まちづくり・せいしん 副理事長 藤原 英一氏</p> <p>(1) ～(3)のゲストを交え、御参加いただく皆様にソリデールを具体的にイメージしてもらえそうな話をさせていただきます。</p>	上京区役所 地域力推進室
2月5日	<p><b>京都産業大学×おんらいん京都マラソン2021 SNSを活用したイベント「走ってメッセージを送ろう！」と「オンライン動画コンテスト」の実施について</b></p> <p>京都マラソン実行委員会及び京都産業大学現代社会学部小室輝明ゼミ（専門：ランニング科学）は、京都マラソンを末永く開催できる大会にするため、SNSを活用した以下のイベントを実施します。</p> <p>1 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン形式での開催となった今大会において、離れた場所においても参加ランナー同士が走る楽しさを共有するため。</li> <li>・「東日本大震災復興支援」をメインコンセプトとする京都マラソンの魅力を伝え、大会を未来につなぐため。</li> </ul> <p>2 開催企画</p> <p>1) 走ってメッセージを送ろう！（GPSアート） , 2) 走る楽しみを共有しよう！（動画コンテスト）</p> <p>3 内容</p> <p>1) 新型コロナウイルス感染症の中で尽力されている医療従事者の方に対して、走って感謝の気持ちを伝えるGPSアート企画。応募者自身が自由に設定したコースを走り、GPS機能を利用して地図内にメッセージを作成し、画像をSNSに投稿する。投稿された画像は、オンラインマラソン終了後に小室ゼミWebサイト、SNSにて公表する。</p> <p>2) オンライン形式では京都に集まれず、参加ランナー同士のつながりが希薄となることに着目し、各自が楽しく走る様子を共有することで、参加ランナー同士の一体感を生み出す動画コンテスト企画。応募者は走っている姿を30秒以内で動画撮影し、SNSに投稿する。投稿された動画を小室ゼミ生が審査し、優秀賞3人には京都マラソンオリジナルグッズをプレゼントする。</p>	文化市民局 市民スポーツ振興室